

悠々の調べ

～中国民族楽器の競演～

(曲目)
夜来香
花好月圆
紅河的春天
十面埋伏
ラストエンペラー
日本の歌メドレー/他

2005年**10月29日**(土)

14:30開場 **15:00 開演**

高津市民館 大ホール

(講の口ノクティ2ビル12F)



閻杰(エンキ)
中国琵琶



郭敏(グオミン)
揚琴



孟曉亮(モン シャオリアン)
打楽器



神田 将(かんだ ゆき)
エレクトーン

全席自由
前売4,000円
当日4,500円

このコンサートは音楽を通じて健常者と障害者が交流し、お互いの理解を深めることを目的としています。また収益金は精神障害者のための地域作業所とグループホームを運営する社会福祉法人「アビエ」に寄付されます。

●主催：サウンド&ミュージック クリエーション ●後援：川崎市/川崎市教育委員会

●協力：NPO法人レジナ・チェーリ芸術振興会/ヤマハエレクトーンシティ渋谷

●チケットのお申込み・お問合せ

サウンド&ミュージック クリエーション Tel/Fax 044-788-1727 E-mails.music.c@violin.ocn.ne.jp

PROFILE

■郭 敏 (グオ ミン) 揚琴

中国広州生まれ。中国音楽家協会会員。国際ツィンバロム協会会員。日本打弦楽器協会会員。広州音楽院で揚琴を学んだ後、広東民族楽団に入団、ソリストとして活躍する。「全国民族器楽ソロコンサート」で優勝のほか数々のコンクールに入賞。中国のトップクラスの演奏家による特別編成のグループに参加。

1987年来日。全国各地でソロコンサートを行う傍ら、89年より東京芸術大学にて民族音楽学を学ぶ。テレビ、ラジオ、映画音楽、CM音楽等でも活躍。文化庁の芸術祭出演「PACIFIC MUSIC FESTIVAL」「ISSEI MIYAKE バリコレクション」「平安京1200年記念式典」で演奏するほか、日本、韓国、アメリカ、アフリカなど世界各国のミュージシャンと共演、揚琴音楽の新しい世界を切り開いている。

■閻杰 (エンキ) 中国琵琶

中国の大連市生まれ。姉の影響で7歳から琵琶を始める。12歳の時、ジュニア民族音楽コンクールで優勝。国立瀋陽(しんよう)音楽大学付属高校を経て国立瀋陽音楽大学に入学。在学中に民族器楽琵琶コンクール最優秀賞。卒業後、国立遼寧(りょうねい)省歌舞団で琵琶ソリストとして活躍。テレビや映画音楽の演奏を担当し映画にも出演。中国音楽家協会会員。

来日後、大阪教育大学大学院入学。音楽教育を専攻し同大学院修士課程修了。琵琶演奏活動を広く行い、各新聞で紹介され、ラジオ、テレビ、中国でのコマーシャルに出演。三宅一生氏のファッションショーで東京とパリで演奏。2005年第5回大阪国際室内楽フェスタで銀賞を受賞。「閻杰中国琵琶コンサート」ではエンキ作曲も発表し好評を得ている。CDアルバム5枚リリース。

■孟 曉亮 (モン シャオリアン) 打楽器

北京中央音楽院卒業。1994年北京にて「遠古の回声・孟曉亮打擊樂新作品リサイタル」を開催。97年東京上野文化会館にてリサイタルを開催。2400年前の楽器『編鐘』の響きを紹介し、好評を博す。2000年バイエルン放送交響楽団招聘により「唐響」を協演し、好評を博した。01年シンガポールチャイニーズ民族器楽オーケストラの招聘により、打楽器協奏曲「大曲」を協演。02年上海国際芸術祭で上海交響楽団と合作、打楽器協奏曲「融II」を世界初演。04年3月「愛・地球博覧会」開会式に出演。

現在、日本を中心に音楽活動を展開する一方、編鐘に続き各種の中国古楽器の復元を試み、その活動が注目されている。

■神田 将 (かんだ ゆき) エレクトーン

1967年生まれ。東京都出身。10歳からピアノ、11歳から作曲を始める。感性を養うために世界各国を旅したのち、ピアノおよびエレクトーンの演奏活動を始める。現在はソロコンサートやディナーショーを中心に活躍中。特にエレクトーンの可能性を極限まで引き出した演奏は人気が高く、幅広い層のファンを持っている。2001年10月には、IMC(国際音楽評議会)総会の記念演奏会に出演し、世界各国の音楽関係者から高い評価を受けた。

ソプラノ歌手・崔岩光、バリトン歌手・直野資、二胡奏者・姜建華、兄弟オペラ歌手・崔宗順・崔宗宝との共演など、ジャンルや国境を超えた活躍で音楽のフロンティアを拡大している。